



HP「辻よし子と歩む会」で検索
FB、ツイッターもやっています！



「辻よし子と歩む会」

☎ 190-0154

あきる野市高尾 182-1 佐橋方

電話 & FAX : 042-596-4569

e-mail : kusasigi@nifty.com

共同代表 : 柏倉倫子・岩田純子

小さな声に耳をすまし、大きな力にひるまず、コツコツと手作りの政治を！

市民が動けば市政も変わります

～公民館での不当な規制が撤回されました～

昨年の秋、公民館の情報コーナーに15年以上も置かれてきた、ある市民団体の会報が突然置けなくなりました。最初は、会報の文中の“戦争法案”ということばが問題にされたようです。けれど、市民団体との交渉では、「新しく作った『ポスター・チラシ等の取扱基準』の条件に合わない団体のチラシ等は置けない」と、理由が変わりました。（「通信」17号参照）

あちこちの市町村でも、政治的な（特に現政権に批判的な）ものを規制するというできごとが問題になっています。こういう公民館の在り方はおかしいと考えた多くの市民たちが、「公民館利用者ネットワーク」を作り、公民館側と交渉を重ねました。

一方、辻よし子議員は、3月議会でこの問題を取り上げ、公民館について定めてある社会教育法の解釈をまちがえていることなどを指摘し、追及しました。

さらに、公民館の在り方に疑問を感じた一市民や市民グループが公民館側とメールのやり取りを重ねた

仕方がないとあきらめてしまうのではなく、正しいと思う事を伝え続けることが大切なんだね。

り、教育委員会に「『取扱基準』は社会教育法の趣旨に反するし、市民活動の規制になるからやめてほしい」と、「行政不服審査」を求めるなどしました。

その結果、8月になって「取扱基準」は撤回され、現在は、以前のように幅広い市民団体のチラシ等が置かれるようになっていきます。

”市民との協働“を掲げるあきる野市。職員の中にも、私たちに共感する方々がいるはずです。おかしいと感じたことや納得できないことは、そのまましておかないで、小さな声をつなげていくことで市政も変わります。私たち市民の力で、一步一步、暮らしやすいあきる野市にしていましましょう。（S・K）

議会 mini レポート by 辻よし子

公民館の「取扱基準」は撤回されたのですが、文化祭で問題が起きています。

昨年、アベ政治に批判的な展示があったことについて、「文化祭の趣旨になじまない」と議会で問題にした自民党議員がいました。そして、今年から政治的な主義・主張を含む展示・催し物は対象にしないという新たな決まりが作られてしまったのです。

これは表現の自由に関わる大問題であるため、9月議会の一般質問で取り上げ、教育長から「社会教育活動に政治活動は当然含まれるので、文化祭で政治的なことも発表できる」という答弁を引き出すことができました。この答弁、新しい文化祭の決まりと矛盾するのでは？（辻よし子）



読者からの手紙

怒りをもって 振り返れ！

辻よし子さんの議会活動は、あきる野市に新しい風を呼び込んでいますね。

区画整理事業に対する地権者のアンケートを平成26年の調査として都に提出したものが、平成21年に調査して以来一度も調査していないにもかかわらず*、21年の調査の「協力したくない」の数字を皆無に近く減少させて平然と都に提出するなど、全く驚くべき事がこの市では通用しているんですね。これは単に保守的などという問題でなく、保守・革新の区別なく多勢を頼めば“悪”もまかり通るといふ昔ながらの日本人の意識です。こういうところから改めていかなければあきる野市には旧態依然の人しか寄りつかなくなりますネ。（*全地権者を対象にした意向調査は平成21年が最後：編集者注）

五日市線の本数が減らされて抗議に行った私に、前の市長は笑ってニコニコ顔で対応していましたが…。(野辺Iさん)

あきる野市議会の政務活動費は、 だいじょうぶ？

「辻よし子と歩む会通信」を配っていたら、「政務活動費、あきる野は富山みたいなこと*はないの？」と聞かれ、政務活動費について人々の関心が高まっているのを感じました。

あきる野市議会の政務活動費は会派に対して出され、1議員あたり月2万円です。使い道については、JRで特急が利用できるのは片道100キロ以上、宿泊費の中に食事代を含めてはいけない、等の細かい取り決めがされています。

また、今年から収支報告書が市議会のHPで公開されるようになりました。とは言え、2年前「号泣議員」があれだけ話題になってもお、富山市議会のようなことが起きたのですから、あきる野市議会でも領収書や研修報告書を公開するなど、さらなる透明性の確保が必要かもしれません。(T・K)



*富山市議が領収書を偽造するなどして不正に政務活動費を受け取っていたことが発覚し、自民党会派を中心に12人の議員が辞職しました。

武蔵引田駅北口土地区画整理を見直す署名に ご協力を！

すでに約640億円もの借金を抱えるあきる野市が、武蔵引田駅北口の区画整理に、あらたに34億円をつぎ込もうとしています。そうなれば、市の財政をゆがませ、市民への行政サービスの低下を招くことでしょう。

また、区画整理は住民の負担が大きいのも特徴で、「市の発展のために」という言葉で帳消しにはできません。

このように、さまざまな問題をはらむ武蔵引田駅北口土地区画整理事業をいったん凍結し、もっと低予算・住民本位のまちづくりへと見直すよう、「武蔵引田駅北口区画整理事業を考える会」が署名活動*を始めました。

ぜひ、みんなで金食い虫の区画整理事業を止め、納得できる計画へと変更させましょう。(H・K)

*「辻よし子と歩む会」でも署名を集めています。ご協力いただける方は、ご連絡下さい。分かりやすい資料と署名用紙をお渡しします。



「安政法制（戦争法）」は「抑止力」になりますか？

9月19日。降りしきる雨の中、2万数千人もの市民が国会前に集まりました。

1年前、ほとんどの憲法学者が憲法違反と言う「安政法制」を、数の力で強引に押し切った安倍政権。首相は「国民に理解されているとは言えない」と認め、「今後ていねいに説明していく」と言いました。おそらく、年を越してしまえば、みんな忘れるかあきらめると思っただけの発言だったのでしょう。いまだに、ていねいな説明などされていません。

日米同盟を強化し、海外で米軍と一体となって自衛隊が活動できるようにすることで、日本への攻撃に対する「抑止力」を高めるとというのが自民・公明の言い分でした。でも、「北朝鮮」は、以前よりも軍備を増強し、ミサイルを発射し続け、核実験までくり返すようになりました。中国艦船も、沖縄近海に数多くやってきます。明らかに「抑止力」になどなっていません。安政法制は、まさに逆効果。憲法9条を掲げ、軍事力ではなく外交力を磨いていくべきです。

一年経ったって、私たちは忘れないし、あきらめないぞという熱気が、国会前に立ち昇っていました。あきる野からも、あきらめずに声を上げていきましょう。(S・K)

辻よし子・プロフィール



1960年生まれ。小学校教員を経て、ボランティアとしてタイの農村教育に関わる。1995年よりあきる野市に暮らす。「川原で遊ぼう会」を中心に、市内の環境保全活動に取り組む。3.11以後、新たに脱原発の市民活動を始める。昨年10月の補欠選挙で市議に当選。現在、夫、息子らと草花に暮らす。

「辻よし子と歩む会」
会員募集中！
年会費：1,000円（カンパ歓迎！）
郵便振替
加入者名 辻よし子と歩む会
口座番号 00140-9-430053
ゆうちょ銀行(店番)〇一九(ゼロイチキョウ)店(019)
当座 0430053



HPをご覧ください！